



## 今月の主な内容

- 座・宇漢米20周年コンサート... 2~5
- 産業まつりと文化祭を一堂に... 6~7
- CM大賞でグランプリに輝く... 9
- 安全な歩道づくりをめざす... 12~13

座・宇漢米の演奏曲の中で最もエネルギーがぎゅぎゅな「祝いわい太鼓」。大小の宮太鼓と締太鼓、そして摺鉦の音が奏でる鼓動は、見ている者の心に響き渡ります。20年の節目を迎えた座・宇漢米は、来場者と共演者が一つなった記念のステージでまた一つ新たな伝説を刻みました。

(写真は、11月26日に町民体育館で開催された創作太鼓の会座・宇漢米20周年記念コンサートでの「祝いわい太鼓」の一場面。関連記事は2~5ページに掲載)

伝統・創造・未来・・・そして感動を

# 座・宇漢米

## 二十年目の熱き鼓動



生涯学習の町を昭和六十二年に宣言してから、はや二十年。同年九月に結成された創作太鼓の会「座・宇漢米」(堀米成嘉会長、会員十五人)も創立から二十年目を迎え、十一月二十六日に記念コンサートが町民体育館で盛大に開催され、各団体との絆、地域住民からの熱い声援、打ち手の心意気が一体となって感動のステージを創りあげました。同会の創立から二十周年記念コンサートまでを追いかけました。

### 感動を追い求めて

すべては感動する心から始まった。自分たちの打ち鳴らす太鼓と、お客様との共鳴を求めて――。

「日本の伝統芸能である和太鼓を使って、自分たちの太鼓を作っていきたい」堀米成嘉会長は、二十年前の創作太鼓の会座・宇漢米の結成について振り返りました。

### 多くの支えの中二十年

昭和六十一年の第一回宇漢米まつりで演奏された創作太鼓「宇漢米伝説」。約千二百年もの前にこの地方を治めていたと言われる「宇漢迷公(うかめのみみ)をイメージし、北上秋彦さん(創作太鼓の会座・宇漢米の初代会長)が作曲を行いました。

あれから二十年。座・宇漢米は事あるごとに勇壮な演奏を披露してきました。休日や年末年始を返上し、ときには

仕事を休みながら

も。今では、結婚式やお祭りイベントなど、年間三十回以上の公演をこなしています。

### 「出演の依頼を

いただけることはとても嬉しい。家族や職場の協力にも感謝している」多くの支えの中でここまでやってきました。

十周年記念で開催した、京都のプロ太鼓団体「祭衆」とのジョイントコンサートも開催。「あのコンサートを見て、自分も太鼓を始めようと思っ

う間の二十年でした。

### 成功に向けた協力

コンサートの開催にあたっては創作太鼓の会「座・宇漢米」二十周年記念事業実行委員会(堀米成嘉会長)を立ち上げ、会員だけでなく町内外からの力を一つにして進めてきました。「自分たちだけではできない。皆さんの協力がぜひ必要だった」(堀米会長)集まったスタッフは四十人以上。コンサートの構成・演出、会場設営、当日のスタッフから、記念誌の作成、コンサートへの出演など、地域の大きな力が加わりました。

### 観客と一体のライブを

郷土を愛する気持ち、地元、軽米を元気にしていきたい、そうした気持ちはいつになっても変わりません。

「和太鼓はライブこそが命。わたしたち演ずる側の熱い汗と気合いを、観客の皆さんに伝え、共に感動を分かち合うステージにしたい」と二十周年記念コンサートを目前に控え会長の堀米さんは気持ちを高ぶらせていました。



観小ちから太鼓で培った太鼓経験を生かし、座・宇漢米の衣装でステージに立った県立軽米高の生徒5人は、息の合った演奏を見せた



た」と宮本健一さん。会員は現在十五人。全員揃った出演はなかなかできません。それでも「聴ずかしいステージは見せられない」と

技術の向上に力を注いできました。「心に響く太鼓の魅力を、一人でも多くの人に伝えたい」との熱い思いで活動を続けてきた、そんなあつとい



生き生きとした表情で、気合いの演奏を見せた座・宇漢米の皆さん



創作太鼓の会座・宇漢米  
会長 堀米 成嘉 (大町)



小林 一幸 (大久保)



戸草内 勝 (戸草内)



本田 成美 (横枕)



戸田 昌広 (蛇口)



古舘 幸夫 (高清水)



宮本 健一 (上円子)



梅木 勝彦 (蜂ヶ塚)



日影 和枝 (山田)



本田 利成 (横枕)

創作太鼓の会 座・宇漢米の太鼓衆(敬称略)

# 生涯学習の町二〇年を飾る

豪華・伝統芸能が舞う

「ダンス、ドンツ」  
静まり返った会場内に、座・宇漢米の太鼓がこだまし、約三時間にわたる休みないステージの幕が開きました。ステージテーマは「伝統・創造・未来そして感動を」。座・宇漢米が追い求める理想像でもあります。

魅了・伝統の舞い

座・宇漢米の創立二十周年を飾ろうと県内と青森県から六団体・総勢百人が駆けつけ、特設の舞台で渾身のステージ



山内神楽保存会  
厳かな立ち振る舞いの

を披露しました。

現在のさんさ踊りの元祖と言われる華麗でゆつくりとした立ち振る舞いの三本柳さんさ踊り保存会（盛岡市）に観客の心は引き込まれ、由来を遡ること千二百年もの歴史をもつ二子鬼剣舞（北上市）は重厚感あふれる舞いを披露し、観客を魅了しました。

勇壮・魂の太鼓響く

太鼓も個性豊かな四団体が集結。三つの太鼓を使った乱れ打ちが特徴のなもみ太鼓の



総勢 50 人の大群舞で登場した軽米ソーラン愛好会

躍動・郷土の心

結成から三年を迎える軽米ソーラン愛好会は、総勢五十人の大群舞で登場。ヨサコイソーランと軽米音頭の融合、オリジナル曲「恋ポタル」などを熱演しました。



躍動感あふれる舞いを披露した円子よさこい組「どっこいしょ」

「星流2006年」を披露した笹渡星流太鼓



打ち手が次々と変わりながら打ち続ける「星流2006年」を披露した笹渡星流太鼓



三本柳さんさ踊り保存会（盛岡市）



なもみ太鼓の会（野田村）



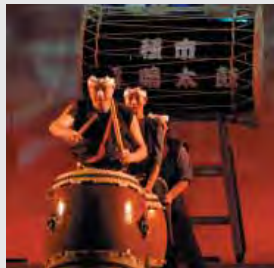
松川一の宮太鼓（八幡平市）



二子鬼剣舞（北上市）



創作太鼓朋和会（八戸市）



種市海鳴太鼓保存会（洋野町）

## 中村正志さん（下新町）が監督を務めるソフトテニス岩手県チームが全国制覇

日本スポーツマスターズ2006



中村監督（前列左）を中心に見事日本一に輝いたソフトテニス岩手県チームの皆さん

中村正志さん（下新町）が監督を務めるソフトテニス岩手県チームが、九月十六日から十八日に広島県で開催された日本スポーツマスターズ二〇〇六で優勝を果たしました。マスターズ大会でのソフト

テニス競技は今回が初めての開催で、記念すべき第一回大会での優勝です。

監督の中村さんは「県連盟などからのバックアップもいまだき、バランスのとれた素晴らしいチーム編成ができた。この日本一を岩手県の、そして町のソフトテニス競技のレベルアップにもつなげていきたい。若い世代には、これを励みに頑張ってもらいたい」と今後を見据えています。

【日本スポーツマスターズ】スポーツ愛好者の中で、競技志向の高いシニア世代を対象とした、全国で初めての総合スポーツ大会。競い合いながらスポーツに親しむことと、生涯スポーツの普及・振興を目的としている。

## 第29回町総体が開幕



### 白熱！バレーボール

第29回町総合体育大会・バレーボール競技第25回大会が11月19日、全12チーム、約350人が参加して町民体育館で開催され、AとBの2ブロックに分かれて熱い戦いを繰り広げました。上位結果は次のとおりです。（○は順位）

- 【A】①笹渡 ②観音林 ③小玉川
- 【B】①小軽米 ②上館連合 ③山内

## 第4回町長杯ミニバス大会



第4回町長杯ミニバスケットボール大会が11月18日、町民体育館で開催されました。軽米ミニバスクラブは、女子が2位、男子が3位と惜しくも優勝は逃しましたが、最後まで健闘しました。大会結果は次のとおりです。（○は順位）

- 【男子】①久慈 ②南部ジュニア（青森県南部町） ③軽米
- 【女子】①赤保内（青森県階上町） ②軽米 ③久慈

## 第19回 県北地区OP 少年卓球大会



岩手日報杯争奪第19回県北地区オープン少年卓球大会が11月12日、町民体育館で開催され、軽米勢は団体女子、6年男・女、5年男子でそれぞれ準優勝するなど健闘しました。町内の上位入賞者は次のとおりです。（敬称略、○は順位）

- 【団体】▷女子：②軽米ジュニアA
- 【個人】▷6年男子：②本田大空（観音林小）▷5年男子：②小笠原涼馬（観音林小）▷6年女子：②古里由希（観音林小）

造）では「みやけ太鼓」を、第三部（未来そして感動を）の冒頭では「組み太鼓」を、最後には全員での「祝い太鼓」を力の限り熱演しました。終幕には、出演者全員が一堂に舞台上がったの即興も行われ、感動の幕が降りると会場は大きな拍手に包まれました。

熱奏に沸く感動の拍手  
座・宇漢米は、第二部（創



交通安全を誓った町交通安全推進大会

# 軽米の産業・文化を一瞥に

実りの秋、食欲の秋、芸術の秋  
十一月一日から始まった第二十七回町民文化祭・展示部門を皮切りに、三日の産業まつりと畜産共進会、五日の文化祭・ステージ発表会と秋の一大イベントが開催されました。特に会場を役場前に移して開催された産業まつりは、好天にも恵まれ大勢の人出で賑わっていました。

に詰め掛けた約百二十人は手拍子や拍手を送りながら楽しんでいました。  
**お楽しみを凝縮！  
一日限りの産業まつり**



## 日ごろの活動を借しみなく披露！町民文化祭

大輪の花を咲かせた菊花展や園児や小中学生が描いた書写・絵画など七百五十点あまりが出品された町民文化祭・展示部門は、中央公民館と旧生活文化博物館を会場に開催され、十一月一日からの三日間で延べ五百人あまりが力作

の数々を楽しみました。園児が描く絵本感想画展も同じ期間、町立図書館で開かれ人気を集めました。町文化協会(湯川秀俊会長)主催の第十五回ステージ発表会が五日、中央公民館で開催され、大正琴や民謡舞踊か、人形劇サークルじゃんけんぼんなど九団体による趣向を凝らしたステージ発表に、会場

期間を一日に限定して開催された今回の町産業まつりは、催事内容はそのままだに凝縮された中身の濃いイベントが行われ、約五千人の人出で賑いました。雑穀への関心を高めようという企画された「あなたの考える二十一世紀の雑穀料理コンテスト」には、町食生活改善推進協議会などから二十点が出品され、最優秀賞には、町シルバー人材センター会員の園

部キヌさん(秋田)の考案した「えごまおはぎ」が選ばれました。出品された料理は一般にも試食として提供され、人気を集めていました。仲町の物産交流館では、姉妹町・北海道音更町の特産品販売が行われ、ジャガイモや玉ネギなどおよそ二百箱は二時間ほどで完売。役場前から商店街を往復するシャトル馬車も、子どもたちに大人気で馬車に揺られるながらのひと時

を楽しみました。そのほか、役場前駐車場の特設テントでは産直の新鮮野菜やくし餅などが並んだほか、町農村青年クラブによる餅つき大会とお振る舞いや木工体験、へつちよこ団子づくりなども行われ、親子連れなどで賑わいました。黒毛和種五十三頭と農用馬十一頭が出品された第二十七回畜産共進会は、産業まつりと同日の十一月三日に、役場



## 雑穀料理を食卓に 人気を集めたコンテスト



町産業まつりで初めて開催された雑穀料理コンテスト「あなたの考える21世紀の雑穀料理」が、来場者の関心をひいていました。試食用として提供された作品全20品は1時間足らずで完食されるほどの人気。アンケート結果では「ここままレストランのメニューにできる」や「雑穀を身近にする取り組みにどんどん発展させてほしい」などの意見が多く寄せられました。一般審査員28人による投票で、園部キヌさん(町シルバー人材センター)の考案した「えごまおはぎ」が見事、最優秀賞に輝きました。

### えごまおはぎの作り方

- 【材料】  
・もち米……………3合  
・雑穀ミックス…適量  
・エゴマ……………1合半  
・砂糖……………大さじ6  
・塩……………少々



- 【作り方】  
①もち米と雑穀を一緒に炊飯器で炊く  
②エゴマをフライパンで軽く炒って、すり鉢ですり、砂糖と塩を加えます  
③炊き上がったご飯を俵状に握り、②のエゴマをまぶして完成

前駐車場で開催されました。黒毛和種・若雌牛の部では畑林悦男さん(市野々)の「まさかつ」が、繁殖雌牛の部で平内徳之進さん(市野々)の「しんとく」が最高の名誉賞をそれぞれ受賞しました。ア

トラクションとして行われた長靴飛ばし大会には、三十五人が参加し、優勝賞品の軽米牛肉一キをめぐって競いあいました。農村環境改善センターでは、約三百人が出席して町

交通安全推進大会兼シルバー交通安全推進大会を開催。二戸警察署交通課長の村上章一さんが死亡事故を実例に「交差点での事故が多い。左右確認は最低二回ずつ行いましょう」と呼びかけました。

## 生活安全の森 二戸警察署軽米駐在所

### 年末年始特別警戒



みんなで  
つくろう  
安心の街

「みんなでつくろう安心の街」をスローガンに、12月15日から1月3日まで「年末年始の特別警戒活動」を実施します。

年末年始は特に、金融機関やコンビニなどを狙った強盗事件、車両の現金・貴重品を狙った車上狙い事件のほか、路面の凍結による交通事故の発生もたいへん心配されます。

被害防止のため、次のことを徹底しましょう。

- ◎警戒要因の増強、防犯設備を充実しておきましょう
- ◎現金や貴重品の保管・管理のため鍵かけを徹底しましょう
- ◎道路状況に応じた安全運転と車両点検を行いましょ
- ◎事務所、自宅、車両の鍵かけを励行しましょ
- ◎声かけなど、となり近所同士で防犯に気を配りましょ

何かと忙しい時期ですが、一人ひとりが十分注意して、事件・事故に遭わずに、安全で明るい年末年始を過ごしましょ。

### 10月の事故と救急の数字

※見直しにより前月の数値と異なる場合があります  
※(累計)は1月からの合計

#### ▶市内の交通事故

	当月(累計)	昨年比
人身事故	2件(17件)	+9
死亡者	0人(1人)	±0
負傷者	7人(27人)	+18
物損事故	9件(91件)	-3

#### ▶救急車の出動回数

29回(301回) +27

#### ▶飲酒運転検挙者はありません

# グランプリ受賞CM「わ」が 岩手朝日テレビで365回の放映されます！



山本信也監督（左から3人目）が司会を務めた審査会で見事グランプリに輝きました

ふるさとCM大賞イン・W A T E 2 0 0 6（岩手朝日テレビ主催）の審査会が十一月二十六日、いわて県民情報交流センター（盛岡市）で開催され、県内二十九市町村が参加する中、本町からの応募作品「わ」が、最高賞のグランプリを獲得しました。

ふるさとCM大賞2006  
町の応募作品「わ」が  
グランプリに輝く

「わ」は、かるまい夏まつり・ナニヤドヤラ流し踊り大会での輪踊りなど元気な町をPRしながら、「わたしの町・軽米」と「軽米の良さ」が分かるかな」をテーマにしたCM。審査員からは、「わ、かるまい」のフレーズを数多く使ったテンポの良いCM。審査員からは、企画・構成・編集などCMとしてのまとまりや勢いのある出演者など全体的に高評価をいただきました。

企画・編集など制作全般に携わった軽米ビデオサークルの堀米成嘉さん（大町、四十九歳）は「吹雪の中で、撮影など苦労も多かったが、軽米の人が出て、軽米らしさを伝えることができる作品。ぜひ町民の皆さんにも見てほしい」と話していました。

審査会の模様は、岩手朝日テレビで十二月三十日（正午から午後一時三十分まで）に放送される予定。また、グランプリを受賞した「わ」は、平成十九年中に同テレビでCMとして全三百六十五回放送されるほか、東北各県でも各二十回放送されます。ぜひご覧ください。

## 平成19年度の町立幼稚園・保育園・児童館園児を募集します お友だちをたくさんつくろうよ！

### 軽米幼稚園 46-2229

- ▶受付期間  
平成18年12月13日（水）から  
12月22日（金）まで
- ▶申し込み方法  
入園願書と家庭状況調査表に記入の上、軽米幼稚園に直接、お申し込みください。願書と調査表の用紙は、軽米幼稚園又は町教育委員会（教育総務グループ 46-4743）に用意してあります。
- ▶募集人員  
・3歳児…30人  
（H15.4.2～H16.4.1生まれ）  
・4歳児…若干名  
（H14.4.2～H15.4.1生まれ）  
・5歳児…若干名  
（H13.4.2～H14.4.1生まれ）
- ▶料金  
・入園料（入園時）5,200円  
・保育料（月額）…6,000円  
※一定の条件により最高2万円までの減免制度があります。

### 保育園 児童館

（軽米保育園・小軽米保育園・笹渡保育園・山内保育園）  
46-2905 45-2680 45-2784 47-2085  
（晴高児童館・円子児童館・観音林児童館）  
47-2882 45-2148 47-2020

- 《全保育園・児童館》
- ▶受付期間  
平成19年1月4日（木）から  
1月17日（水）まで
- ▶申し込み方法  
入園を希望する保育園・児童館、または役場・健康福祉課（福祉グループ 46-4736）へお申し込みください



わたしたちと一緒  
に遊びましょう（観音林児童館）



みんなのことを  
つとめるよ（軽米幼稚園）

- 《軽米保育園・小軽米保育園》
- ▶入園対象  
小学校就学前の乳幼児
- ▶提出書類  
入所申込書、家庭状況申立書、就労証明書など
- ▶入園基準  
保護者の方が次に該当する場合  
・日中に家庭外で仕事を持つ方、又は家庭内で家事以外の仕事をしている方  
・母親が出産や病気中の方  
・病人などの看護中の場合  
・災害などで家屋を失い、復旧作業中の場合
- 《笹渡・山内保育園、各児童館》
- ▶入園対象…平成13年4月2日から平成16年4月1日までに生まれた児童
- ▶提出書類  
入所申込書

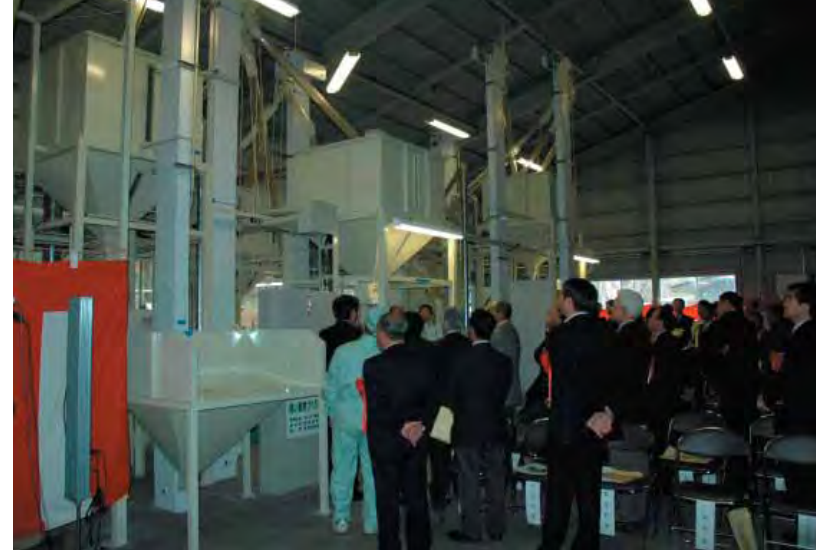
## 軽米児童クラブへの 入所希望者も募集しています

- 軽米児童クラブへの平成19年度の入所者を次のとおり募集します。
- ▶場所…町農村勤労福祉センター内（町民体育館隣り）
  - ▶時間  
◇平日…放課後から午後6時まで  
◇土曜・学校休業日…午前8時30分から午後6時まで
  - ▶保育料…月額5,000円
  - ▶休所日…日・祝祭日、年末年始（12月29日から翌年1月3日まで）
  - ▶対象となる児童  
①町内の小学1年生から3年生で、日中に保護者の方が不在になる児童  
②健全育成が必要と認められる児童
  - ▶募集期間…平成19年1月4日（木）から1月17日（水）まで
  - ▶申込方法…役場・健康福祉課（庁舎1階 46-4736）に、印鑑をご持参のうえ申し込みください。

### 軽米児童クラブってどんなところ？

子どもたちの健全育成を目的に町が設置しているもので、共働きや日中に保護者の方が不在になるご家庭の小学校低学年児童を対象に、放課後の安全・安心な生活や遊びの場を提供しています。

## 雑穀の生産拡大へ向けて 大型設備を続々導入



中里組合長が作動ボタンを押し、稼働を始めた雑穀調製施設

北いわて農協（中里三雄代表理事組合長）が整備を進めてきた雑穀調製施設が同農協雑穀センター（同農協旧晴山支所）に完成し、十一月八日に落成式が行われました。

町内の雑穀生産者をはじめ、山本賢一町長、小原豊明二戸市長、上柿初雄九戸村助

## 北いわて農協（旧晴山支所）に 雑穀調製施設が完成

役、県の関係者など約百人が出席。中里組合長が「雑穀生産者からの要望と、国・県・市町村の助成を受け、施設を整備することができた。生産者の皆さんに有効活用いただきながら、所得向上に繋げるため組合としても万全の運営を行い、今後は販路拡大にも努めていきたい」と抱負を述べました。

同施設は、農林水産省と二戸市、軽米町、九戸村の助成を受けて、同農協が総事業費四千三百万円で整備しました。玄穀の状態から精白・袋詰めまでを全自動で行うことが出来る最新の機器が導入され、粒の色合いによる選別（色彩選別機）や、袋詰めの際に異物が混入していないかエックス線による確認（エックス線異物検出装置）も行うことができます。

雑穀生産者の早川紀勝さん（早渡、五十一歳）は「施設



本年産のアワの刈り取りを行う晴山雑穀生産組合で導入した汎用コンバイン

の完成で、生産者としては手間が省け、また精白することで商品として付加価値が高くなりありがたい。生産者の手元に残る収入が増えれば、生産規模の拡大も進むだろう。今後は、販売先の確保をしていただき「雑穀の生産拡大への期待」と、意気込みを話していました。

晴山雑穀生産組合（大内蔵組合長、組合員二十八人）とグループンシル長倉（内城章組合長、組合員二十四人）では、県と町の助成を受け、雑穀刈り取り用の汎用コンバインをそれぞれ導入しました。刈り取りから袋詰めまでを行う汎用コンバインの導入で、収穫作業の短縮につながります。また、播種機も併せて導入するなど、今後の雑穀の生産拡大に向けた大きな戦力として期待されています。

晴山雑穀生産組合では乾燥機も導入し、コンバインによる収穫と併せて乾燥作業も承っています。組合員以外の利用も可能で、面積に応じた料金で設定されていますので、詳しくは同組合事務局（北いわて農協軽米営農センター・四六二八二一）までご相談ください。

## 雑穀刈取り用コンバイン2台を導入

# おめでとうございます

## 県特定郵便局長会九戸部会が 町社会福祉協議会へ タオル100本を寄贈



県特定郵便局長会北部連絡会九戸部会（佐藤幸夫部会長＝晴山郵便局長、写真中央）では10月30日、町社会福祉協議会にタオル100本を寄贈しました。同部会による地域貢献活動の一環で、タオルの寄贈は昨年到现在に続いて2度目。佐藤部会長と本田芳廣副部会長が訪れ「昨年、タオルを寄贈したところたいへん喜んでいただいた。今年も引き続き寄贈したい」と手渡すと、菅原皓文町社会福祉協議会長（写真右）は「タオルは用途が広く、多くの人のために使えるものでたいへんありがたい。有効に使わせていただきます」とお礼を述べ受け取りました。

## 軽米高1年生97人が 雪谷川を隅々まで清掃



県立軽米高校（明石和巳校長＝当時、生徒316人）の1年生97人が10月31日、蓮台野橋から報国橋までの雪谷川沿いの清掃作業を行いました。同校の地域ボランティア事業の一環で取組まれています。生徒は、軍手にゴミ袋を持って、河川敷などのゴミをおよそ1時間かけて拾い集めました。川底に引っ掛かったのを見つけては、回収するなど大きな成果を上げていました。



町統計調査員  
須藤 巖さん

## 平成17年国勢調査 総務大臣表彰

平成十七年国勢調査に調査員として従事した須藤巖さん（新大島、七十八歳）が、総務大臣表彰を受賞し、十月二十六日に久慈市で開催された平成十八年度県統計大会で賞状の伝達を受けました。須藤さんは、昭和二十二年の国勢調査に初めて従事して以来、国勢調査十二回、農林業センサスには連続して十二回従事。また平成八年四月

## 平成18年度統計功労 表彰者（敬称略）

【県知事表彰】

坂本 武道（板橋）

【県知事感謝状】

大崎 千エ（萩田）

大川久美子（新光団地）

から十八年三月までは、町統計調査員協議会長も務めるなど、町の統計調査の普及・啓発にも尽力されてきました。「こうして調査員を続けて来たのも、他の調査員や地域の方の協力のおかげあり、皆さんの代表として受賞したと思っっている。できる限り調査員を続けていきたい」と喜びを話していました。



表 表 表  
長 長 長  
協 協 協  
議 議 議  
会 会 会  
長 長 長  
表 表 表  
賞 賞 賞  
を を を  
受 受 受  
賞 賞 賞  
し し し  
た 大 大 大  
島 島 島  
竹 竹 竹  
さ さん さん さん  
と 征 征 征  
子 子 子  
さ さん さん さん

円子地区で製炭業を営む大島竹さんと征子さん夫妻（青森県南部町在住）が、十一月十六日に盛岡市で開催されたいわて農林水産躍進大会で、いわて農林水産振興協議会（会長・増田寛也県知事）長表彰・

意欲ある担い手賞を受賞しました。竹さんはサラリーマンから製炭業へ転職。現在は、炭窯と木酢液採取施設を各四基所有し、県からチャコールマイスター（製炭士）の認定も受け、技術の向上に取り組んでいます。岩手木炭は火の付き易さと火持ちの良さが特長。大島さんは「岩手木炭の品質を受け継ぎながら、消費者ニーズにあった商品にも取り組み、全国に広めていきたい」と技術の向上と販路拡大に意欲を燃やしています。

## 製炭業の大島さん夫妻に 意欲ある担い手賞



町国民健康保険運営委員  
杉浦 利三郎さん

町国民健康保険運営協議会委員の杉浦利三郎さん（上増子内、八十四歳）写真左）が、十月二十七日に平成十八年度国民健康保険功績者として厚生労働大臣表彰を受賞しました。杉浦さんは、昭和五十八年に町国民健康保険運営協議会委員に就任して以来、現在まで被保険者代表として二十三年にわたり国民健康保険事業の適正・健全な運営に貢献されてきました。

町民生児童委員 田中 辰男さん

## 平成18年度 厚生労働 大臣表彰

町民生児童委員の田中辰男さん（笹渡、七十歳）写真右）が、十一月十日に東京都で開催された全国社会福祉大会で厚生労働大臣表彰を受賞しました。田中さんは、昭和五十五年町民生児童委員に就任以来、現在まで高齢者世帯の訪問や相談、生活指導など地域福祉の向上に努めてきました。また平成十年からは、町民生児童委員協議会長を六年間務め、協議会活動の普及にも力を注がれました。田中さんは、急速に進行する高齢化と、深刻化する子どもいじめ問題などについて「地域の福祉を支えられるのは家族。家族関係が健全であれば、子どもたちやお年よりの心も体も健康に過ごすことができる。これからも家族の大切さを訴えていきたい」と話していました。



## 中学生「税についての作文」で 小軽米中から4人が入賞

全国納税貯蓄組合連合会が募集した平成十八年度中学生の税についての作文で、小軽米中学校（田村滋校長、生徒五十九人）の生徒四名が入賞し、十一月二十二日に賞状の伝達が行われました。表彰者は次のとおりです。（敬称略）  
【若手県納税貯蓄組合連合会長表彰】一條彩（三年）、七ツ役綾乃（三年）  
【二戸地区納税貯蓄組合連合会長表彰】圃田貴広（二年）、田澤高也（二年）



（前列左から）県連会長表彰の一條彩さん、七ツ役綾乃さん（後列左から）二戸地区連合会長表彰の田澤高也さん、圃田貴広さん、指導した小井田正先生

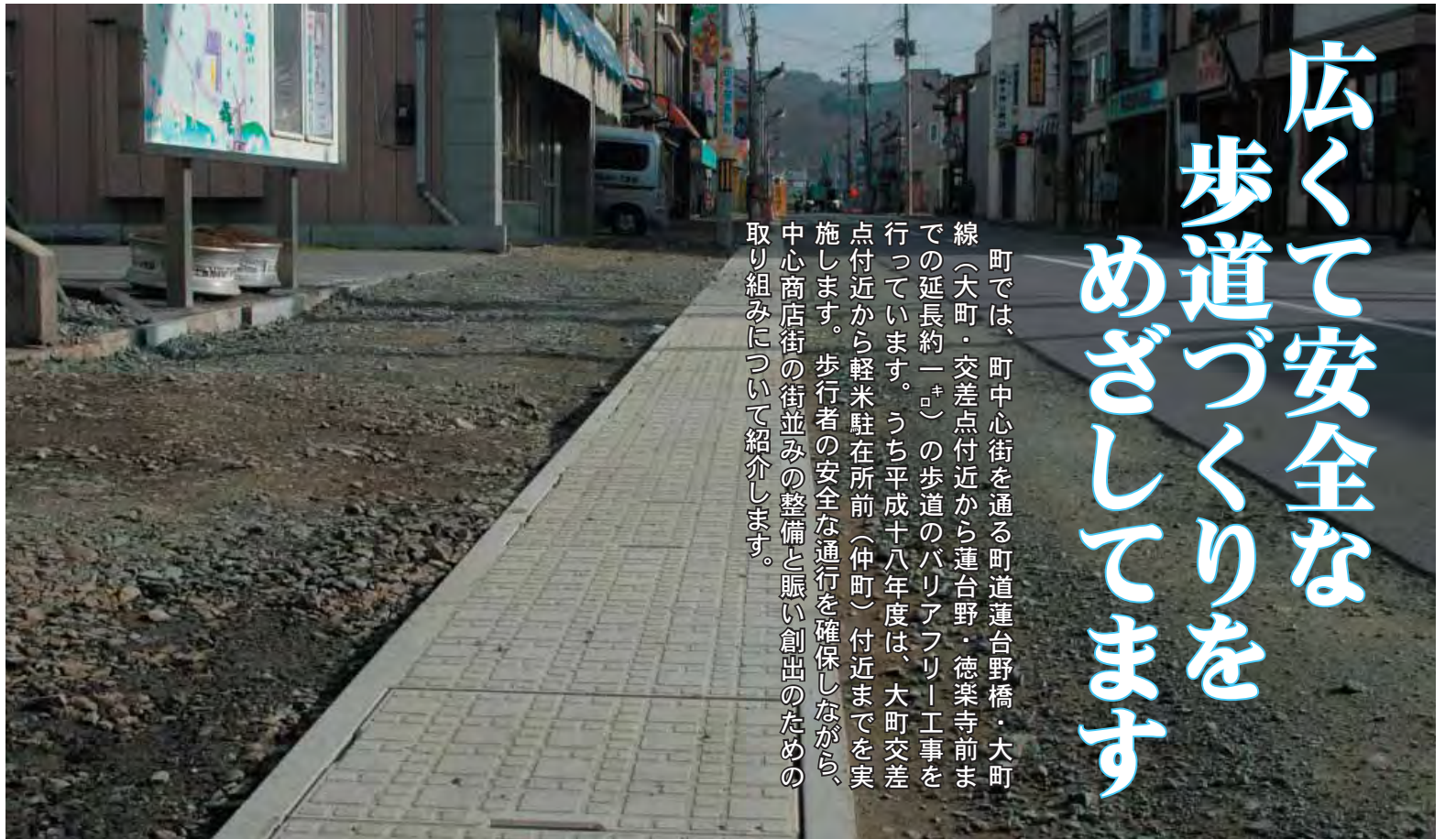


## 吉岡久蔵さん（河北）に 全国納税貯蓄組合連合会長表彰

吉岡久蔵さん（河北、八十二歳）が、十一月七日に神奈川県で開催された納税貯蓄組合法施行五十五周年記念中央顕彰式典で、全国納税貯蓄組合連合会長表彰を受賞しました。吉岡さんは、昭和五十九年から河北納税貯蓄組合長を、また平成十七年からは町納税貯蓄組合連合会長としても、納税意識の啓発・高揚に努めています。

# 広くて安全な 歩道づくりを めざしています

町では、町中心街を通る町道蓮台野橋・大町線（大町・交差点付近から蓮台野・徳楽寺前までの延長約一キロ）の歩道のバリアフリー工事を進めています。うち平成十八年度は、大町交差点付近から軽米駐在所前（仲町）付近までを実施します。歩行者の安全な通行を確保しながら、中心商店街の街並みの整備と賑い創出のための取り組みについて紹介します。



## 現在ある歩道を改良

工事の大きな目的は「歩道の段差を解消し、歩行者の安全な通行を確保すること」にあります。現在ある歩道を改良しますので、

大町から仲町にかけては両側を、荒町から蓮台野では現在ある歩道（片側のみ）の改良工事となります。

## 側溝の位置を移動

歩道部分のおよそ半分を占める側溝のコンクリート製の蓋が老朽化してきたため、路面が不安定になっていたり、排水のための穴が大きくなってつまづきやすいなどといった状態を改善します。

現在の歩道部分にある側溝は撤去し、歩道と車道との間の部分（車道側）に新たな側溝を設置します。

更に、歩道の幅は、荒町の一部の区間を除いて一・五メートルを確保し、全て舗装路面になりますので、排水のための穴や溝が無くなり、杖を使っている歩行やベビーカー、車イスでの通行がスムーズにできるようになります。

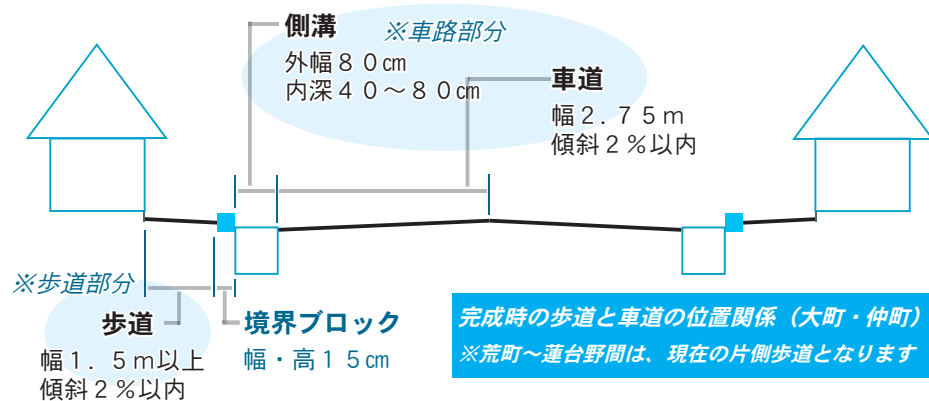
ようになります。

また、新しい側溝には、泥上げなどの作業用として、開閉ができるグレーチング（網目状の）蓋が、約十センチ間隔で設置されます。

一方車道の幅員は、幅二・七五メートルの舗装と新たに設置する側溝を合わせた三・五メートル（片側）を確保します。

## 傾斜角度はゆるやかに

車道側から建物側に向かう歩道面の傾斜角度は、原則的に二割の傾斜角度（水平距離一メートルごとに二センチの高低差）と緩やかになりますので、現在に比べて、傾斜をあまり気にすることなく通行できるようになります。



工事が始まった大町地区で開催された住民向けの現場説明会（10月31日）

10月  
6日～8日

## 総雨量二四〇ミリを超える大雨で 道路・農地など約4億円の被害

発達した低気圧の影響で、十月六日夜から八日にかけて総雨量二百四十七ミリを記録した大雨により、町内で道路・

（写真右）が増大した川内（瀨月内川）が左側路陥没し、町道（下晴山地区）が水浸しとなった様子。

農地への被害が相次ぎました。特に瀨月内川の増水が激しく、周辺の道路・田畑は冠水と土砂崩れなどにより、道路の決壊、田畑への土砂流入など町全体の被害総額が約四億円にも及びました。既に復旧したところもありますが、被害が甚大な箇所については、国の災害復旧事業の認定を受けてから、随時、復旧工事が行われます。（十一月三十日現在）



▲瀨月内川（写真右）の増水で冠水した町道平・堰ノ下・新井田線（大清水地区）

## 電柱・街灯も移動

現在、歩道内に点在している電柱・街路灯などを車道と歩道との境界部分に移設しますので、歩道内がゆったり広がるほか、電柱類が直線的

に並びますので街の景観も整然として、すっきりとした印象に変わります。

## 歩車道境界にはコンクリートブロックを設置

車道と歩道との境界には、

交通安全対策として、原則的にコンクリート製の境界ブロック（幅・高さとも十五センチ）を設置されます。

ただし、車両が出入りする部分では五センチの高さで、また横断歩道部分や歩道幅が一・五メートルを確保できない区間

では二センチの高さの境界ブロックが設置されます。

## 工事へのご協力を

町では、こうした新たな道も通りやすく、安全に通行できる歩道整備を本年度の大町地区から、蓮台野橋付近まで

順次整備していくこととしていきます。

工事期間中は、交通規制により車両や歩道通行にご不便をお掛けしますが、工事へのご理解と、路上駐車をしないなど、皆様のご協力をお願いします。

## 大災害発生に備えて 防衛訓練にいざ出動



無線を使った訓練も実施

町消防団（増尾俊一団長）は十月二十九日、町内二カ所（外川目・小玉川）で建物火災を想定した火災防衛訓練を実施しました。

防災情報無線で火災の発生を知らせるとともに消防団員を召集。火災現場への駆けつけから消防水利の確保、ホースの中継、消火作業まで一連の消火活動を確認。団本部員による審査も行われました。

田村利明（としまき）署長が講師を行い「迅速な消

火活動には、水利・人員・機械器具の三要素をいかにうまく組み合わせるかが重要である。指揮系統と組織が十分に機能するよう、日ごろから訓練を重ねてほしい」と一層の消防力強化を促しました。平成十八年中（十一月三十日現在）の町内での火災発生は五件で、うち建物火災が二件となっています。



川を水利に利用するなど迅速な消火活動を展開しました

## 安全・安心な和牛づくりを学ぶ



写真やイラストをまじえた説明に耳を傾けた肉用牛飼養管理技術講習会

肉用牛飼養管理技術講習会（県北家畜衛生協議会主催）が十月二十六日、農村環境改善センターで開催され、百人を超える畜産農家が参加し、子牛管理についての最新事例を学びました。産前産後の母子牛の栄養管理や子牛の下痢症対策についてバイエルメデイカル株式会社の笹村晋平さんが説明。「和牛の飼育は一頭一頭と会話をしながらの作業でもある。日本人らしいきちんとした仕事を大事に」と良質で安全・安心な肉用牛づくりを呼びかけました。

## 勇気のハートが自信に変わる

あおぞらの会（百鳥陽子会長）主催の第六回「はじめの一步」はくふるコンサートが、十一月十九日に農村環境改善センターで開催されました。障害を持つ子どもたちが音楽を通じて、新たな自分、新たな一歩を踏み出すきっかけにと平成十三年に始められたコンサートで、年々趣向を凝らした発表が行われていきます。楽器演奏や歌、ダンスなど元気あふれる子どもたちのステージに、会場に集まった約百人の観客からは大きな拍手が送られていました。



「未来へ」など歌とダンスを披露したこぶし福祉作業所の皆さん

## 米田の人と田畑に感謝の収穫祭



1年生から6年生まで代わる代わる餅つきを行い、地域の人に振る舞った米田小の収穫感謝祭

米田小学校（佐々木政文校長、児童十八人）で十一月十六日に収穫感謝祭が行われ、お世話になった地域の方と秋の味覚を楽しみました。児童は、トウモロコシやトマトなどの栽培記録や、ジャガイモを使った朝食メニューを紹介。全校児童で育てた紫黒米色のもち米でもちつきもを行いました。アスパラガス栽培を指導した坂久保竹蔵さん（大久保）は「普段の仕事をそのまま教えた。よく働くし、教えることは何でもできる子どもたち」と目を細めていました。

## 病院運営に地域の声を生かす

広く地域住民の声を聴き病院運営の参考とする県立軽米病院（横島孝雄院長）の地域懇談会が、十月三十日に同院で開催されました。収支決算、利用者の状況などを横島院長が資料を基に説明。出席した十六人の委員からは、見直しが検討されている療養病床や、医師の確保対策への取り組みなどに多くの意見や質問が出されました。横島院長は「今後もより良い医療サービスを提供するために、皆さんから意見を寄せていただきたい」と呼びかけていました。



地域医療を支える軽米病院の経営状況についての説明に耳を傾け、意見交換を行った地域懇談会

## 笹小一三〇年を文化祭でお祝い

明治九年に上館小・高柳分校として開校以来、創立百三十周年を迎えた笹渡小学校（村上四郎校長、児童三十人）が、十月二十九日に開催された小中学校合同文化祭で地区民とともに振り返りました。昔の写真クイズ「誰のお父さんでしょうっ」と、小学生時代のエピソードを披露したPTAによる寸劇に大いに盛り上がりました。大下春花さん（六年）が「学校はいつまでも大切にしていきたい一番の宝物です」と朗読すると会場からは拍手が送られていました。



今は消防団員としても地域を見守るお父さんたちが小学生時代のエピソードを語った寸劇

## 気持ちを一つに響くハーモニー



改装で新しくなった軽米中体育館のステージで、きれいなハーモニーを奏する児童

第三十九回町小中学校音楽会（町教育研究会主催）が十一月七日、町内十三の小中学校から児童生徒約五百五十人が参加して軽米中体育館で開催されました。小学校では斉唱や合唱に振り付けを入れたり、中学校では混声三部を披露するなど各校とも趣向を凝らした発表が行われました。小玉川小の菊池敦子校長が「これだけ多くの児童生徒が集まった音楽会で、発表、聴くときの姿勢もとても良かった」と講評。会場が一体となった音楽会を楽しみました。

## 昭和60年10月31日姉妹提携 音更町だより

11月4日、5日の2日間、アグリアリーナで、とち財団主催の十勝を食べよう！「秋を満喫フェア」が開催され、大勢の人でにぎわいました。人気を集めたのが、チホク小麦を原料にしたうどんとチーズで作った新メニュー「どんと焼き」の試食コーナー。無料配布された300食に、長蛇の列ができていました。



新メニュー「どんと焼き」に長蛇の列

丈夫に育つ

元気に働く

健やかに老いる

**年に1度は体の定期健診を**

何かと忙しい年の瀬になりましたがいかがお過ごしですか。

町では、平成19年度も各種健診を行います。胃がん検診を4月、婦人検診（子宮がん、乳がん・乳房エックス線、骨粗鬆症検診）を5月、基本健診、胸部エックス線、大腸がん、前立腺がん検診は7月に実施する予定です。なお、乳房エックス線は本年度から対象者が40歳以上となり、乳房超音波は行いません。また、50歳の方へは1泊2日の人間ドックのほか、北いわて農協が実施する「一日人間ドック」にも町で助成していますので、健診と併せてご検討ください。

健診の申し込み受け付けは、来年1月中旬ごろに行政連絡区長さんを通じて行います。申し込みの際に「受けない」とされた方でも、健診当日でも希望すれば健診が受けられますし、日曜、夕方の健診も予定していますので、年に1回は自分の「体の定期点検」を受けておきましょう。



健康福祉課 課長補佐 中村 利見





プロフィール  
 【氏名】 Shawn MacDonald (ショーン・マクドナルド)  
 【国籍】 カナダ  
 【生年月日】 1982年6月9日生 24歳  
 【略歴】 ゲルフ大学卒。2006年8月3日から町の英語指導助手。趣味はスキー。

ショーンのからかい日記

Shawn: Hello Umeki-san, how are you doing?  
 ショーン：こんにちは、梅木さん。元気ですか？  
 Umeki: I'm fine, thank you. What have you been doing over the last month?  
 梅木：元気だよ。先月あたりはどうしてた？  
 Shawn: I've started taking Japanese lessons on Tuesday nights in Hachinohe.  
 ショーン：毎週火曜日の夜に八戸で日本語の勉強を始めました。  
 Umeki: Oh really? How are they going?  
 梅木：本当？で、授業はどう？  
 Shawn: So far I really enjoy them. I am in the beginner class with about 10 other students. Some of the students are also ALTs but many are Americans from the Misawa airbase. We are learning to read Japanese Hiragana and to practice speaking basic words and phrases.  
 ショーン：今のところ、楽しんで受けてます。初級クラスには僕の他に10人ぐらいの生徒がいるんです。何人かは僕と同じALTだけど、三沢基地からのアメリカ人が多いですね。今はひらがなを読むことと基礎的な言葉やフレーズを話す練習をしてるんですけど。  
 Umeki: Who teaches the course?  
 梅木：誰が教えてるの？  
 Shawn: The course is taught by volunteer Japanese teachers at the Hachinohe International Centre. The teachers are very nice and I've found the classes have helped me a lot in adjusting to Japan; especially because I didn't know any Japanese when I arrived!  
 ショーン：八戸国際センターのボランティアの人たちが教えてます。先生方はとてもいい人たちで、日本語教室はぼくにとても役に立ってるんですよ。日本語の知識がゼロで日本に来ちゃったから。  
 Umeki: What have you learned so far?  
 梅木：これまで、どんなことを教わったの？  
 Shawn: I now know basic introductions, counting, telling time, and basic words and phrases such as transportation and food. I've shown some of my English students my Japanese textbook and they laughed because it's what they learned in elementary school! It's fun to share what I've learned with them.  
 ショーン：簡単な紹介の仕方や数の数え方、時間の教え方、それから交通関係や食べ物などの基礎的な言葉やフレーズなんかですね。ぼくの英語教室の生徒何人かに日本語のテキストを見せたら、小学校で習った内容だと喜んで笑ってました。覚えてたの日本語で彼らと話していると楽しいですよ。  
 Umeki: Well that's good to hear. Study hard!  
 梅木：そりゃ良かったね。頑張ってよ！  
 Shawn: Thank you, I will!  
 ショーン：はい、頑張ります！

笑顔あつまれ！ みんなの広場

我が家の人気者  
 すこやかさん

あめちゃん、お気に入りのミッキーマウスの自転車や水泳、英語にと、パパと一緒に夢中になったのに、ちよつと甘えんぼさんになったようです。



はやかわ 早川 あめりちゃん (3歳3カ月)  
 愛称：あめちゃん  
 (蓮台野) 真さん・有里子さんの長女

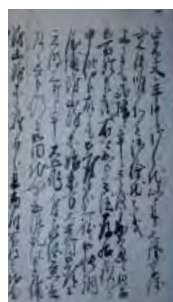
八戸藩の検地は、寛文四年の分地以来、元禄、享保、寛保、明和年間まで二十年に一度行われてきた。天明三年の大凶作の年は、死絶えや欠落ちが多く、田畑も誰のものであったか分からなくなり、大混乱を起こした。そのころの村方は、字の読み書きのできない者が大半を占めていたので、後世の検地に間違いの

古文書で見える  
 軽米の歴史 ⑦④

ないように、検地の方法が再確認された。野帳は、従来の御蔵地と給所地の分が別々に作られていたので、境界の問題が出たとき、検地の順序が分かりかねたので、この際、一冊の帳面にすることにした。なお屋敷地は、三畝(二・七七ア)まで、それ以上は石高に勘定された。石高を決める田畑の面積は、何間×何間と表されるが、何人役また何刈とも表す。一人役は、田は一反、百刈とも言う。畑一人役は三畝である。

この地方の米の百刈は、下田が多いので九斗ほどであった。計算どおりにいけば、収穫の四分の一は年貢、十分の三はいろいろな税金・村方の費用など、残り十分の三は百姓の取り分となる。凶作・不作が続く、その上、財政上困難な藩からの借上金などが農民を苦しめた。

(町古文書解説会)



八戸市立図書館蔵  
 「検地の巻」より

■夢・希望・えんぴつ■

拍手いっぱい！の学習発表会

軽米小学校六年(仲町)  
 竹澤 慶華



十月二十一日、わたしにとって小学校最後の学習発表会がありました。わたしたちの劇は、平和と命の貴さを伝える「命ドウ宝、ひめゆりたちの沖縄戦」です。自分たちの心を込めて演じました。

その日は、登校班のときから心臓が「ドキドキ」し、幕が開いたとたん、観客の多さにびびくりしました。初めの出演はマーチングバンドです。「頑張るぞ」と二曲演奏しました。各学年の発表が終わり、いよいよわたしたちの番です。劇の衣装を着て

いると朝よりも緊張しました。心の中で、何度も何度も自分のセリフを繰り返しました。「よし、思い切つてやるぞ」と自信を持ってステージに上がり、五十四人で「花」を歌った瞬間「よし、大丈夫」と思いました。それからセリフを間違つても気にせず、エンディングの「さとうきび畑」を歌い終えました。

わたしの心の中に一番残ったのは「命ドウ宝、命こそ宝」と五十四人で叫び、平和の大切さを伝えることができたことと、皆さんがわたしたちの劇に感動し涙を流し、たくさん拍手をもらったことです。家に帰ったら、家族が「すう、が、た、よ、よ、ぐ、や、つ、た、な」と誉めてくれて、とても嬉しかったです。

今月の俳句

北光吟社 十月例会句会

- りんごもぐつるべ落しの日が暮れる 端川石造
- 水害のまわり道して霜柱 早川慶子
- 稲庭に風車の廻る菊日和 中野とき
- 吠えられて番犬ほめる秋の暮 永井きよの
- 秋簾今日もそのまま友の家 国久黄実
- 楓紅葉流れの上の濃き一枝 松村英子
- 倒れても紫蘇は香りて実をこぼし 古里裕子
- 放牧の牛追いかける秋の風 川島由蔵
- 再会を約しお開き爽やかに 三上千栄女
- 虫の声小さくなりて深む秋 千葉紅園
- 霧深し出てくる蝶の黒つぼく 淵沢鉄馬

お知らせ  
情報  
Information



山内小の雑穀畑の収穫日に、最新のコンバインがやってきました



こんなに大きなアワの実を収穫します



コンバインの仕組みにみんな興味津々の様子



運転席に乗せてもらったら、意外と高くてびっくり。実際に動かしてみたいな

工業統計調査にご協力ください

平成18年工業統計調査を12月31日現在で実施します。12月下旬から町の統計調査員が製造事業所にお伺いしますので、ご協力をお願いします。なお、調査内容は統計法に基づき秘密は厳守されますので、正確な記入をお願いします。

▶調査日：12月31日現在  
【問い合わせ先】役場・総務課（46-4738）

ペレットストーブ導入費の一部を助成

県では、木質バイオマスエネルギーを活用したペレットストーブを設置する場合の、経費の一部を助成しています。

▶補助対象経費：一般家庭・事業所がペレットストーブを設置する経費の4分の1以内（上限5万円）  
【問い合わせ先】二戸地方振興局企画振興課（23-9201）

職場から死亡労働災害を無くそう

岩手労働局では、県内全ての事業所での死亡災害の防止を

町長選挙の立候補予定者説明会を開催します

任期満了に伴う町長選挙の日程は、次のとおりです。

★立候補予定者説明会

日時：平成18年12月26日(火) 午後1時30分～  
会場：農村環境改善センター3階図書室

\*告示日：平成19年1月16日(火)  
\*投票日：平成19年1月21日(日)

【問い合わせ先】町選挙管理委員会 ☎46-2111 内線351、352

めざす「いわて年末年始無災害運動」を12月1日から平成19年1月31日まで実施しています。

平成18年に県内で、労働災害により亡くなった方は16人（8月末現在）です。これから年末年始にかけて、凍結・降雪も重なり、労働災害の危険性が一層高くなります。ゼロ災期間の伸長をめざしましょう。

技能講習会を受けて無事故の職場づくり

岩手労働基準協会二戸支部では、小型移動式クレーンとフォークリフト運転の技能講習会を実施します。

▶日時  
▷小型移動式クレーン運転 平成19年1月10日～12日  
▷フォークリフト運転

- ①平成19年1月15日～18日
- ②平成19年1月15日、22日～24日

▶会場：二戸職業訓練協会及びカシオペアメッセなやーと  
【問い合わせ先】(財)岩手労働基準協会二戸支部（23-5521）

古電話帳の回収にご協力ください

NTT東日本岩手支店では、12月中に順次、新しい電話帳（タウンページとハローページ）の配布と、これまでの古い電話帳の回収を行います。

新しい電話帳は、回収した古電話帳からのリサイクルによって作られています。皆さんのご協力をお願いします。

【問い合わせ先】タウンページセンター（0120-506-309）

電話サービスを維持するユニバーサル制度

暮らしに不可欠な加入電話や公衆電話、110番などの緊急電話など（＝ユニバーサルサービス）は、NTT東日本・西日本の負担により全国一律のサービスを提供してきましたが、料金の低価格化や携帯電話などの普及により現在の体制では維持が困難な状況になっています。そこで、携帯電話やIP電話

などの電話会社56社が協力し費用を出し合うことで、ユニバーサルサービスを維持することになりました。その際の費用は、最終的に利用者からの料金収入によって賄われます。全国の電話サービスを維持する本制度へのご理解をお願いします。  
【問い合わせ先】東北総合通信局（022-221-0630 / <http://www.soumu.go.jp/jo-ho-tsusin/universalservice/index.html>）

内科	休日当番医	歯科	
よこもり眼科クリニック (22-2230)	二戸市堀野 12月17日(日)	関歯科医院 (38-2937)	二戸市浄法寺
千葉耳鼻咽喉科・小児科 (23-2009)	二戸市福岡 23日(土)	曾根歯科医院 (27-3108)	二戸市金田一
小野寺クリニック (46-2822)	軽米町門前 24日(日)	窪島歯科医院 (23-2425)	二戸市福岡
おりそ内科・循環器クリニック (23-2251)	二戸市福岡 30日(土) / 31日(日)	右門歯科クリニック (38-2288)	二戸市浄法寺
松井内科医院 (33-2201)	一戸町本町 31日(日) / 1日(月)	国香歯科医院(裏小路) (23-2223)	二戸市福岡
菅整形外科・皮膚科クリニック (23-7311)	二戸市石切所 2日(火)	三澤歯科医院 (23-2445)	二戸市福岡
川村医院 (23-3252)	二戸市福岡 3日(水)	菅歯科 (23-5161)	二戸市福岡
藤田内科 (38-2772)	二戸市浄法寺 7日(日)	菅原歯科医院 (27-3301)	二戸市金田一
斎藤産婦人科医院 (25-2505)	二戸市石切所 8日(月)	沢藤歯科医院 (25-4002)	二戸市堀野
小原内科医院 (23-3410)	二戸市石切所 14日(日)	関歯科医院 (38-2937)	二戸市浄法寺

税の一口メモ

財産をもらったときの税（贈与税）

【問い合わせ先】二戸税務署 ☎23-2701

【贈与税が課税される場合】

個人から財産をもらった場合には贈与税の対象に、法人からの場合は所得税の対象になります。

【贈与税の申告と納税】

贈与税の申告と納税は、贈与を受けた翌年の2月1日から3月

15日までにいきます。

【贈与税の課税方法】

「暦年課税」（年間の基礎控除額110万円）と「相続時精算課税」の2つがあります。贈与者（贈与する人）ごとに課税方法を選択することができます。

町税の納期限（12月25日まで）

固定資産税 3期

国民健康保険税 6期

早めに納付ください

戸籍の豆知識

本籍について知ろう

【問い合わせ先】役場・町民生活課 ☎46-4735

本籍と住所が同じという人は多いと思いますが、両者は本来、別のもので、住所は、引越しや家の建て替えなどで番地などが変更されることがありますが、一方の本籍は変わりま

せん。「転籍届」という戸籍の届出をしなければ、住所が変わっても本籍はそのままです。違っていても問題はありません。住所と本籍は別のものだということを知っておきましょう。

図書館だより

— 今月の新刊 —

【児童書】

「かじってみたいな、お月さま」

作・絵：フランク・アッシュ



お月さまをかじってみたいクマくんは、矢をはなつたり、ロケットをつくり出発しようとしています。さあ、うまくいったかな？

「世界のだっこ おんぶの絵本」

作・絵：エメリー&ドゥルガ・バーナード

文化の異なるさまざまな地域で、ひとびとはどんなふうに赤ちゃんをだっこしているのでしょうか。その答えが見つかる世界旅行へ出発！



【一般書】

「ダメなものは、タメになる」

著：ステイーブン・ジョンソン



時代の主流となるメディアが社会問題の元凶のように語られる風潮の中で、メディアと知能指数の相互関係を解明する。

「99.9%は仮説」

著：竹内 薫

本当は解明されていない意外な事例から、科学の面白さを紹介する。ものの考え方から世界の見え方までガラリと変わる！



図書館利用案内

開館時間 9:00～18:30  
(土、日曜は16:00まで)  
貸出 1人5冊まで2週間  
休館日 月曜日、月末日、祝祭日  
どうぞご利用ください。

12月 December

16	土	図書館ひろば・クリスマス会【公】 10:00~12:00
17	日	
18	月	
19	火	クリスマス献血【役場・地域整備課車庫前】 10:00~、 【十文字チキンテック】 12:00~、【ふ】 14:30~
20	水	1歳6カ月児健診【ふ】 13:00~13:30受付 H17年4月~7月生まれ対象
21	木	うまっこ教室クリスマス会【ふ】 9:30~12:00 あのなっす相談所【老】 10:00~15:00
22	金	
23	土	【天皇誕生日】 にこにこ広場【軽米保育園】 9:30~11:30
24	日	夜間と休日の納税相談【役場・税務会計課】 ~26日
25	月	町税の納期（固定資産税3期、国民健康保険税6期）
26	火	二戸地区法律相談【二戸市役所】 10:00~15:00（予約 23-3111）
27	水	ピヨピヨ教室【ふ】 10:00~12:00
28	木	あのなっす相談所【老】 10:00~15:00 役場仕事納め
29	金	
30	土	
31	日	

1月 January

1	月	【元日】 第21回元旦マラソン【ハ】 11:00~
2	火	
3	水	町消防団出初め式【役場】 9:30~
4	木	役場仕事始め
5	金	新春まちづくり交賀会【環】 18:00~ ピヨピヨ教室【ふ】 10:00~12:00
6	土	軽米インドアマスターズソフトテニス大会【体】
7	日	町子ども会卓球大会【体】 9:00~
8	月	【成人の日】
9	火	こころの相談【ふ】 14:00~15:30 二戸地区法律相談【二戸市役所】 10:00~15:00（予約 23-3111）
10	水	乳児健診【ふ】 13:00~13:30受付 H18年2月、5月、8月、10月生まれ対象 ピヨピヨ教室【ふ】 10:00~12:00 少年少女スキー教室【安比高原スキー場】 ~11日
11	木	あのなっす相談所【老】 10:00~15:00
12	金	
13	土	にこにこ広場【軽米保育園】 9:30~11:30
14	日	軽米インドアソフトテニス大会・男子【体】
15	月	

（カレンダー中の開催場所については【 】で下記のとおり表示します）  
 体:町民体育館 環:農村環境改善センター 公:中央公民館 図:町立図書館  
 病:県立軽米病院 ふ:健康ふれあいセンター フ:雪谷川ダムフォリストパーク・軽米  
 ミ:ミレットパーク 歴:歴史民俗資料館 ハ:ハートフル・スポーツランド 運:町営運動場 ゲ:ゲートボール場 野:高校野球場



発行/岩手県軽米町 編集/総務課  
 （毎月第2水曜日発行）

〒028-6302 九戸郡軽米町大字軽米10-85  
 TEL0195-46-2111(代) FAX0195-46-2335  
 URL http://www.town.karumai.iwate.jp/

赤煉瓦ジャズライブ（同実行委員会主催）が開催された10月28日、大町の赤レンガの旧酒蔵は、超満員の観客で埋め尽くされました。イベントホール「BREWERY」として生まれ変わった館内は、ムードあふれるライトと八戸ジャズクインテットの刻むリズムに酔いしれていました。



冠婚葬祭 10月届出分  
 <敬称略>

おめでた

- 仲軽米 ないじょう ゆき 内城 友希 (尚)
- 桜山 しらさわ りゅうき 白澤 龍樹 (一樹)
- 観音林東 じんくぼ まお 神久保 真央 (光広)
- 向川原 きむら ここみ 木村 心美 (博文)
- 竹谷袋 やました あいむ 山下 愛夢 (宏勝)
- 上増子内 まつやま ほのか 松山 穂乃花 (隆義)
- 河北 こばやし こうしん 小林 洸心 (宣幸)

- { 内澤 三省 (仲町)
- { 佐藤 望 (紫波町)
- { 工藤 和彦 (山田)
- { 若松 サトミ (五戸町)

おくやみ

- 松ノ脇 大前 義雄 (71歳)
- 門前 君成田 章 (73歳)
- 観音林南 長坂 三郎 (80歳)
- 笹渡 屋敷 夕キ (95歳)
- 門前 浅水 ミワ (67歳)
- 小玉川 山田 與右工門 (70歳)
- 屋敷 井戸 淵トキノ (83歳)
- 貝 喰 苺谷 タミ (68歳)
- 上館 君成田 慶悟 (54歳)
- 高清水 山 仁 タマ (89歳)

おしあわせに

- { 紫葉 直喜 (下野場)
- { 伊藤 美紀 (久慈市)
- { 神久保 幸一 (観音林西)
- { 劉 桂杰 (中国)
- { 平林 和代司 (観音林西)
- { 菅原 光子 (二戸市)

●人の動き <平成18年10月31日現在/町民生活課調べ>

男 5,633人 (+6) / 女 5,820人 (+6)  
 合計 11,453人 (+12) / 世帯数 3,764 (+2)  
 ※ ( ) は前月比  
 転入 22人 (234人) / 転出 8人 (306人)  
 出生 8人 (56人) / 死亡 10人 (117人)  
 ※ ( ) は1月からの累計

ほっとひといき / 編集後記  
 宇漢米太鼓20周年コンサートは、仮設ステージとは感じさせない照明・装飾から演出に至るまで見事で感動。カメラを持つ手も気合が入りました。CM大賞で本町作品がグランプリを獲得。審査会には残念ながら行けませんでした。12月30日のTV放送は、皆さんと一緒に私も必ず見ます(鶴飼)